

竹取新聞

株式会社 カグヤ
東京都新宿区西新宿3-2-11
新宿三井ビルディング
2号館10階

第88版

理念と実践で
絆を結びます

平素より弊社の商品をご愛顧頂きましてありがとうございます。この新聞は、「子ども第一主義」の理念をカグヤクルーの日々の出来事からの内省を発信することで、皆様の保育に少しでもお役に立てればと始めたものです。記事中はそのまま実践を表現することを優先し、乱筆乱文で恐れ入りますが、何卒ご容赦くださいますようお願いいたします。

積小為大

神奈川県にある伊勢原山王幼稚園園長の小山先生からメールを頂きました。それは、採用についての事です。

今年は、実習生から採用をしようと考えていたので、募集を掛けていなかったのですが、それにもかかわらず採用についての数件の電話があり、面接を行っていたそうです。なぜ募集を掛けていないのに応募してきたのかを聞いてみると、「ホームページ内にあるブログを見て、園に興味を持って電話をしました」と言う事でした。

理念について自分たちの実践を振り返り、職員が毎日交代でその気付きや、子どもたちの姿をブログで発信し続けて1年と2か月。その理念に共感して応募してくる人が来てくれたという事。その嬉しさは、私たちも自分たちの会社で体験しているところですが、



毎日、理念実践からの気づきが発信されています。

園長先生はそのことについて、「これも毎日毎日、コツコツとブログをアップしてくれた先生たちのお陰です。今いる職員は私の宝ですが、またタイヤモンドの原石のような新人職員の採用が出来ました。」と綴っていたら、いいました。先生その謙虚な姿勢、お陰様を忘れぬ姿勢こそが、園の理念実践であり、心地よい園の雰囲気を作り出しているのだと感じます。そんなお陰様の循環を味わえるのも、毎日積み重ねる理念ブログの醍醐味。改めて理念から振り返り、発信していく事の大切さを学ばせて頂きました。

寄り添う掲示

京都府木津川市にある、木津さくらの森保育園様にミマモリングソフトの研修でお伺いしました。

研修が始まる前、園内を見学させて頂くと、乳児の保育室の入り口に貼られた、素敵な掲示が目にとまりました。そこには保育室内の全体写真と、室内に配置されたゾーンの解説が書かれていました。部屋の中心にどんな環境が用意されているか、これを見れば一目瞭然です！解説には、子どもたちがゾーンで遊んでいる環境づくりを大切にしていきたいと思えます。



右：中央が保育室内部の写真。矢印で示した空間がどんな環境になっているか解説が添えられています！



右：お昼寝の時は絵本ゾーンに「布団ゾーン」も登場。一人ひとりのリズムを大切にしたいゾーンの説明が書かれています。

おもてなし

熊本県にある城山保育園で開催された公開保育に参加致しました。今回は、5年前に行われた「ドイツ保育環境視察ツアー」参加者との同窓会もあり、その参加園でもあった城山保育園様での公開保育ということで、当時ドイツツアーに参加した仲間10数名が全国から集まりました。

公開保育前には、主任先生から「熊本の震災の際には、皆様から沢山の心遣いや励ましの声など頂き、本当にありがとうございました。今日は、ご心配をおかけした皆様に、私たち熊本が元気に頑張っているところをお見せできたらと思います。」という挨拶が。

実際に、園内を見学しながら、先生たちが明るく前を向いて頑張っている様子や、元気にのびのびと笑顔で過ごしている子どもたちの姿が印象的で、こちらが逆に



園に同うと、先生たちが明るい笑顔と共に、手づくりによる熊本の伝統的な銘菓「朝鮮餅」でもてなして下さいました。

CCN Caguya Company News カグヤニュース

※カグヤでは、クルー同士別々の場所においても、互いの気持ちや様子が共有できるよう、「カグヤニュース」という社内報を毎日メール配信しています。ここでは、その中から一部を抜粋して、日々の実践をご紹介します。

豊かな時間

秋と言えば「読書の秋」「スポーツの秋」そして、「食欲の秋」。秋にはいろいろな楽しみがありますが、園様から素敵なお裾分けを頂く機会がありました。子どもたちと一緒に掘ったサツマイモや、今年採れたばかりの新米。どれもそのまま食べても、もちろんおいしいのですが、そこにカグヤでの実践を加えて頂きました。



頂いた「あきたこまち」を使っての作った手作りぎりたんぼ鍋。



掘りたてのさつまいもを紙袋いっぱい頂きました。



丸ごとメロンは贅沢にそのまま頂きました。

デザートに、頂いた園様でのエピソードも添え、楽しいひと時を過ごすことが出来ました。お米は月に一度社内で行う「モーニング実践」のメニューで「ぎりたんぼ」にしてクルーみんなで鍋を囲みました。まさに「食欲の秋」あまりのおいしさに思わず箸も止まりませんが、それ以上に園様とのエピソードがひと味もふた味も加わることで豊かな時間になりました。

一家のような働き

カグヤでは少数のクルーで様々な事業を行っているため、人に仕事がはりついてしまうということが以前からありました。それだと「担当者がいないと事情がわからない」、「知らずのうちに誰か任せになってしまっている」なんてことも多々あり…。そこで「シャッフル」という名で、担当者というものを無くし、皆で交代して仕事に携わるように体制を変えてきました。

今ではさらに個々の意識だけで何とかしようとするのではなく、皆で振り返り状況を追うことが出来るよう会議の

進め方も変え、環境の方を工夫するようになりました。

まだまだ挑戦中ですが、私たちの目指す「一家のような働き」に近づけるよう試行錯誤していききたいと思います。



ギビングツリーのセミナー運営、竹取新聞の編集など、手綱を皆で握れるよう試行錯誤中です！

室礼

平安時代、晴れの祝いの日に母屋や庇(ひさし)に調度を立て、室内を飾つたとされる室礼(しつらい)を、習い始めて三年になるクルーが創り出す空間は、季節や年中行事にあわせた花や野菜、小物を飾って気軽に楽しめるカグヤのおもてなしのひとつです。

そして日本の伝統である行事や飾りにまつわる言い伝えや意味を知る大切

一期一会庵

「子どもたちにとつての自然体」

先日二週間かけて韓国保育園幼稚園を中心に保育視察にお伺いする機会がありました。今回の視察した施設は環境が充実しており、保育環境は国家の評価基準によって均一的に準備されていました。そのため同じような施設、同じような保育、同じような環境と多少の設備の差があっても一定ラインの標準化がされているようでした。

話は変わりますが韓国では整形手術が流行しているといいますが、みんな同じような顔になっていくのは来てみるとすぐにわかります。先日もニュースで、ミス韓国を選出する出場者リストの写真には同じ顔ばかりが並んでいたといえます。これを見た人たちはコメントで「同じ顔ばかり」「姉妹が出てくるのか」「二人が何回も応募しているのか」というものであふれていたといえます。韓国人の「美の基準」といのは狭く、ひとつの美の型が決まると皆それに合わせて作る「整形する」のが韓国人の文化に合せて作る「整形する」のが韓国人の文化に合せていくというのとは、どこか大量生産

な機会となつていきます。社内のおちこちに配された室礼は、お客様だけではなくクルーをも心豊かに楽しませてくれ、日頃からおもてなしの心がけることの大切さと尊さを実感しています。



七五三を室礼に。子どもの健やかな成長を祝い…。



クルーが庭先で摘んでくれたコスモスが秋を奏でます。

編集後記

今月もご愛読頂きまして、誠にありがとうございます。寒さ厳しき折から、お風邪など召しませぬようお願いください。

産大量消費の概念に近いように感じます。しかし韓国ではこの美醜が、その後の学校の成績や就職にまで関連してきます。進学率も日本よりはるかに高く、ソウル大学を経て大手に就職することを目標に両親は必死に子どもの学費を稼ぎます。そういう意味で日本よりも競争・比較・争い、それらの教育の刷り込みが強い国かもしれません。子どもの権利条約の中に「あるがままである権利」というものが果たしてどれだけ保障されているのか、私たち日本は子どもにとつてどうなっているのか、改めて今の私たちの現場を見つめるいい機会になつた韓国保育視察になりました。カグヤは、人間都合でいろいろのことを考えず原理原則は「自然」とし自然に照らしてどうかと考えるようにしています。子どもたちにとつての自然体とは何か、あるがままであるとは何か、今回の視察の学びを活かして引き続き子どもをのほろほろと社会に向かつて改善を続けていきたいと思います。

カグヤは「子ども第一主義」の理念を実践し、お客様の発展と自立に貢献していきます。



本社
〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-2-11
新宿三井ビルディング2号館10階
tel.03-5909-7155
fax.03-5909-7199

カグヤウェブセンター
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-1-17
東京堂神保町第3ビルディング8階
tel.03-3518-6217
fax.03-3518-6218

フリーダイヤル 0120-917-389
URL: <http://www.caguya.co.jp>
E-mail: support@caguya.co.jp
受付時間 月～金 9:00～18:00
(土・日曜祝祭日を除く)